

主催：岐阜日仏協会・(公財)岐阜県国際交流センター

講演会

後援：岐阜県、岐阜市、岐阜県国際交流団体協議会(G. I. A)



岐阜県出身移民の手記で辿る

仏領ニューカレドニアの 日本人移民史

入場無料



岐阜県出身の故名和喜一郎氏の子孫の展示

Convoy de Travailleurs Japonais arrivant en NOUVELLE-CALÉDONIE
日本人移民を乗せてテオに到着したポーハタン号(1905)写真所蔵:レイモン・マニエ



仏領ニューカレドニアのニッケル鉱山に、日本人が出稼ぎ契約移民として最初に渡ったのは明治25(1892)年。その後、いろんな事情で島に定住することになった日本人は、太平洋戦争が勃発すると敵性外国人として逮捕され、そのほとんどが強制的に移送された濠州で抑留生活を送りました。この知られざる日本人移民の歴史を、岐阜出身の故名和喜一郎氏が家族に残した手記をとおして紹介します。講演後、rimacona のヴォーカル柳本奈都子さんが、ニューカレドニア移民の経験を素材にしてつくったオリジナル曲を歌います。

平成 25 年(2013)

7 月 7 日(日)

■開演：午後 2 時～午後 3 時 30 分
(開場：午後 1 時 45 分)

■会場：ホテルパーク 1F「つぶらしい」
岐阜市湊町 397-1(長良川畔) 電話 058-265-5211

岐阜日仏協会：〒500-8811 岐阜市端詰町 12 番地 シェイクスピア 2F

【講演】 講師：津田 睦美

(成安造形大学准教授)

<http://www.mutsumitsuda.com/>

《ゲスト》 柳本奈都子

(音楽 Duo, rimacona(リマコナ)のボーカル)

<http://www.rimacona-lab.com>

【申込とお問合せ】

TEL/FAX:058-235-7253

■はがき又は FAX で岐阜日仏協会宛
お申込みください。